



データあり

令和4年7月14日

市政記者クラブ 様

東山総合公園
担当 動物園 内藤
管理課 小川
電話 782-2111

アジアゾウの赤ちゃんの一般公開を始めます

2022年6月26日に誕生したアジアゾウの赤ちゃんが母親と姉の愛情を十分に受け順調に成育していますので、下記のとおり屋内観覧所1階にて一般公開を開始します。

なお、**今回の一般公開に先立ち、報道機関対象に事前公開を実施**しますので、あわせてお知らせいたします。

記

1 一般公開スケジュール

(1) 報道機関事前公開

- 日時 令和4年7月20日(水) 11:00~11:30
- 場所 アジアゾウ舎屋内観覧所1階
- その他 取材を希望される場合は事前にご連絡ください。

【連絡先】782-2111 アジアゾウ赤ちゃん事前公開取材担当

(2) 一般公開

- 日程 令和4年7月20日(水)は14:00~14:30
令和4年7月21日(木)からは11:00~11:30、14:00~14:30
- ※当面の間、上記時間で屋内観覧のみの公開となります。様子を見て公開時間を徐々に伸ばしていきますので、その際はHP等でお知らせします。
- ※動物の体調等により予告なく、公開時間の変更または公開の中止をする場合があります。

2 赤ちゃんの最近の様子

母親のお乳をよく飲み、よく眠り、順調に成育中です。授乳以外のほとんどの時間を、姉のさくらの傍で過ごしています。アヌラ、さくらの後ろを小走りでついて行き、以前はゆっくり移動していた部屋間のちょっとした溝を最近では素早く跨いで移動したり、鼻を使って水飲みの水を飲んだり草をつかんだりするなど、ゾウらしい動作が増えてきました。



赤ちゃん (7/9 撮影)



左:姉のさくら 中央:赤ちゃん 右:母親のアヌラ (7/9 撮影)

※公式 YouTube にて「アジアゾウの赤ちゃん成長期」を公開中

<https://youtube.com/playlist?list=PLVM3exexUZIBpA6hWWtECfhynzdNCjSeN> (再生リスト)

3 東山動植物園のアジアゾウ

名前	性別	年齢	備考
ワルダー	メス	推定 50 歳 (昭和 48 年来園)	
アヌラ	メス	20 歳 (2001 年 10 月 20 日生まれ)	母親ゾウ。コサラとともにスリランカピンナワラ・ゾウの孤児園より来園。
コサラ	オス	18 歳 (2004 年 5 月 11 日生まれ)	父親ゾウ。アヌラとともにスリランカピンナワラ・ゾウの孤児園より来園。
さくら	メス	9 歳 (2013 年 1 月 29 日生まれ)	アヌラとコサラの第一仔。 東山動植物園で初めて生まれたゾウ。
赤ちゃん	メス	0 歳 (2022 年 6 月 26 日生まれ)	

4 その他

愛称募集を予定しています。詳細については改めてお知らせします。

【参考】

◇アジアゾウについて

長鼻目ゾウ科、アジア東南部（インド、スリランカ、インドネシア、タイ等）の森林にメスを中心とした群れで生息する。乱獲や森林破壊等の影響で絶滅が心配され、近年野生での生息数は3万5千～5万頭ほどと推定されている。10歳頃から出産が見られ、繁殖は3～5年に一度行われる。妊娠期間は21～23か月。ワシントン条約附属書I表、IUCNレッドリスト:EN（絶滅危惧IB類）。

◇アジアゾウ国内飼育頭数

32園館で81頭（オス22頭、メス58頭）飼育されている（令和4年6月末現在）。

◇アジアゾウ赤ちゃん公開場所



屋内観覧所（事前公開集合場所）